

2019年5月22日

## 「TSUBASA SDGs宣言」の制定について ～TSUBASAアライアンス連携施策～

TSUBASAアライアンス参加行（武蔵野銀行（頭取 加藤 喜久雄）、千葉銀行（頭取 佐久間 英利）、第四銀行（頭取 並木 富士雄）、中国銀行（頭取 宮長 雅人）、伊予銀行（頭取 大塚 岩男）、東邦銀行（頭取 北村 清士）、北洋銀行（頭取 安田 光春）、北越銀行（頭取 佐藤 勝弥）および滋賀銀行（頭取 高橋 祥二郎））は、国連において採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献すべく、地域の社会・環境課題に対する取組方針をまとめた、「TSUBASA SDGs宣言」を制定いたしましたので、お知らせします。

本宣言は、TSUBASAアライアンスの目的である、地域の持続的な成長の実現を目指し、SDGsの取組を一層強化していくため、9行共同で制定したものです。

当行では、2018年3月、「武蔵野銀行SDGs宣言」を制定し、SDGsの達成に向けた取組の更なる深化を図り、一層の地域への貢献を目指し、持続可能な地域社会づくりに注力しておりますが、「TSUBASA SDGs宣言」を通じ、各行の知見も活用した取組の更なる充実を図ってまいります。

今後も9行が一丸となり、持続可能な社会の実現に向けた取組を推進してまいります。

以上

報道機関からのお問い合わせ先  
総合企画部 小池 廣瀬  
048-641-6111（代） 内線 2183・2151



- 1 地域経済・社会
- 2 高齡化
- 3 金融サービス
- 4 ダイバーシティ
- 5 環境保全